

登録コード	A3592451	開講年度	2026				
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	入枝 泰樹
英文授業名	Presentation						
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前カリ対象】専門的な知識や研究能力を修得している					農学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し、論理的に説明できるようになる。	
	【2022年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					農学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し、関連する自身の研究に応用できるようになる。	
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前カリ対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					農学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し、論理的に説明できるようになる。	
	【2024年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					農学分野における英語の学術論文の情報を深く理解し、関連する自身の研究に応用できるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、プレゼンテーションに必要なスライドやポスターの作成方法について解説します。また、他者のプレゼンテーションを聴講するとともに、自身の研究につながる論文の紹介を行います。						
(5)授業計画	プレゼン資料の作り方（資料配布） 他人のプレゼンテーションを聴講し、自分の担当回で、自分の研究分野に関連した論文について、スライド等を用いて発表します。 最後の15分間は授業アンケートに回答するための時間とします。						
(6)自主学習の指針	自主学習では参考書の使用を薦めます。また、各回で配付される発表レジュメなども活用して自主学習に役立ててください。						
(7)成績評価の基準	出席、発表内容、聴講姿勢を総合的に評価します。						
(8)事前事後学習の内容	プレゼンテーション資料の準備には時間がかかります。計画的に取り組んでください。						
(9)テストやレポートの予定	なし						
(10)成績評価の方法	受講態度とプレゼンテーション、聴講姿勢を総合的に判断します。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	研究室にて随時対応します。						
(12)履修上の注意	やむを得ない事情を除き、全授業回への出席が必要になります。						
【教科書】	特に指定しない。						
【参考書】	これから学会発表する若者のために -ポスターと口頭のプレゼン技術-（酒井聡樹著、共立出版） 学生・研究者のための伝わる！学会ポスターのデザイン術（宮野公樹著、化学同人）						